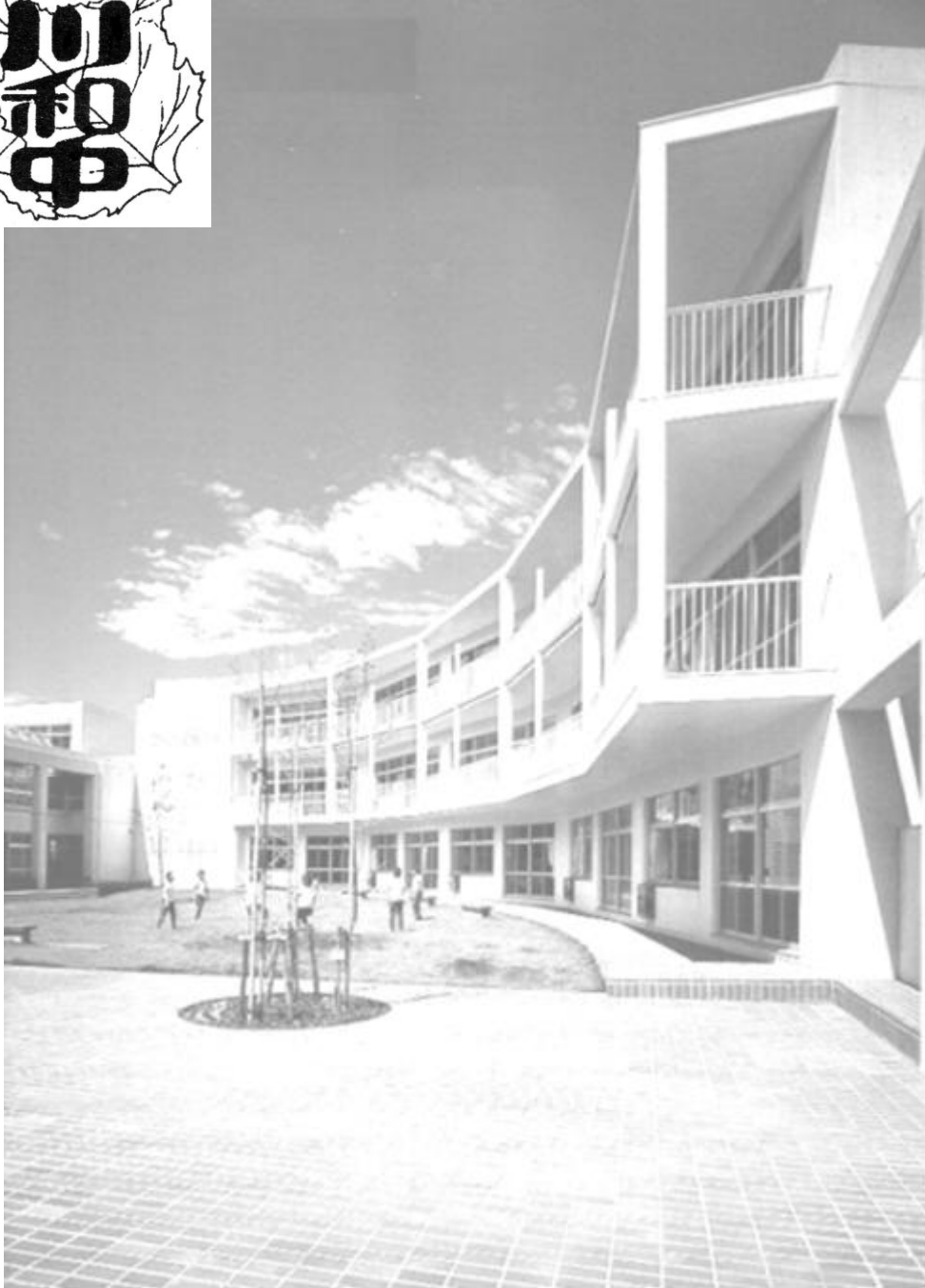


令和8年度  
学校説明会



横浜市立川和中学校



# 目 次

1. 学校の概要
2. 学校経営方針・指導の重点と目標
3. 日程表・校時表・授業時間数
4. 評価の基本的考え方
5. 評価の時期等について
6. 教科目標・評価の観点及びその趣旨
7. 総合的な学習の時間（全体計画）
8. 道徳の時間（全体計画）
9. 学校生活について

## はじめに

本校は2学期制を基にした教育課程を編成しております。今年度も、新学習指導要領に基づき、教育活動を進めています。いろいろな場面でご協力をお願いすることがありますが、よろしく願いいたします。

# I 本校の概要 (令和8年度)

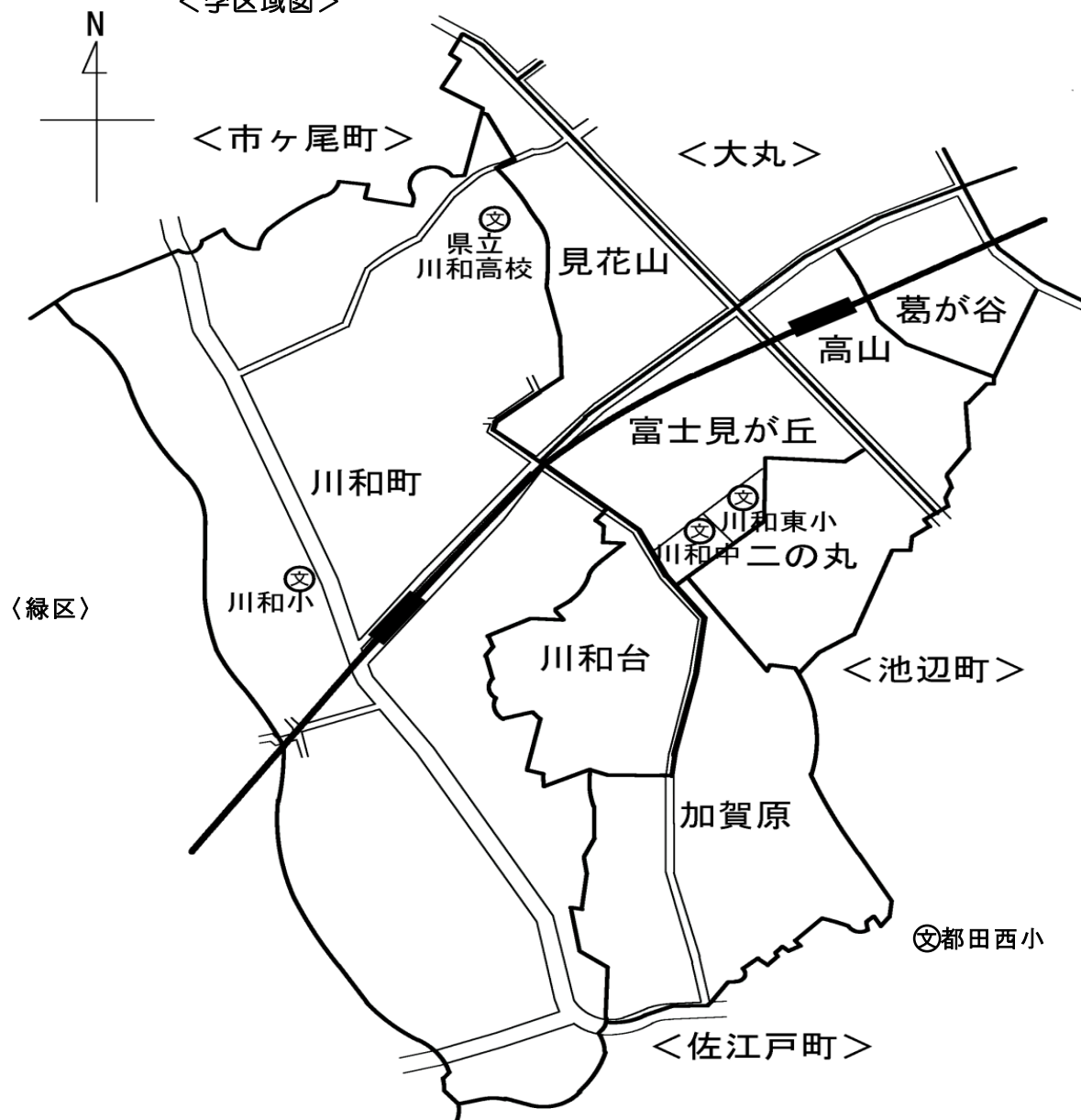
- 1 学 校 名 横浜市立川和中学校  
2 所 在 地 〒224-0051 横浜市都筑区富士見が丘21番1号  
電 話 045(941)1361~2  
FAX 045(942)9965  
3 校 長 名 高部 振司  
4 生徒数・学級数 令和7年1月現在

学 級	1年	2年	3年	個別支援	合計
	7	7	7	5	
生徒数	224	273	253	24	830

# II 学区

川和町、見花山、富士見が丘、川和台、二の丸、加賀原一・二丁目、葛が谷、高山

<学区域図>



## 4. 評価の時期等について

### 学習評価・評定の時期

- ・前期、後期の2回とする

### 評価の対象となる期間

- ・前期は、前期の総括した総合評価とする
- ・後期は、1年間を総括した総合評価とする

### 定期テストについて

#### ①前期中間テスト

国語、社会、数学、理科、英語

#### ②前期期末テスト

国語、社会、数学、理科、英語、保体、技・家

#### ③後期中間テスト

国語、社会、数学、理科、英語、保体（3年のみ）、技・家

#### ④後期期末テスト

国語、社会、数学、理科、英語、保体（1、2年のみ）

### 個人面談について

- ・全学年、夏休み前（7月初）と冬休み前（12月初旬）  
（3年生の進路面談は別途連絡）

### 授業参観等について

- ・前期と後期にそれぞれ実施予定

## 5.評価の基本的考え方

### ◇学習評価の意義

- 教員が、指導の充実・改善を図る
- 児童・生徒自身が、自らの学習を振り返り、次の学習に向かうことができるようにする

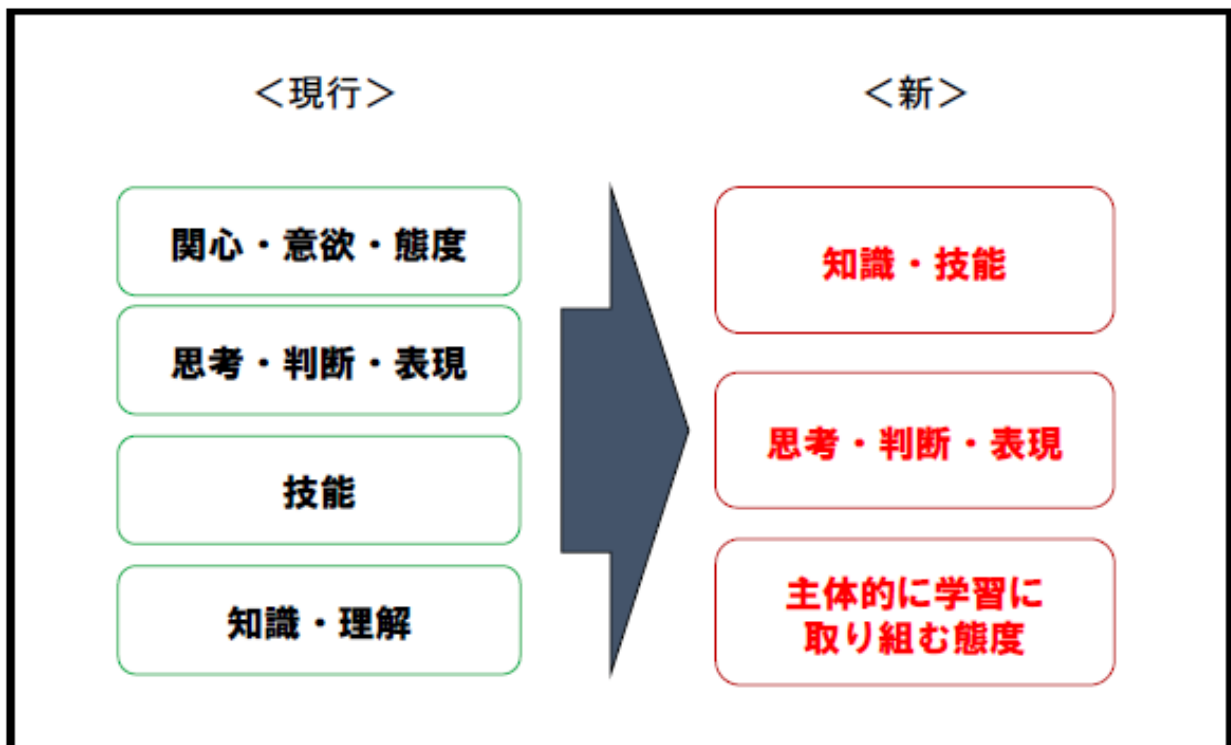
### ◇資質・能力の三つの柱

- ・知識及び技能（何を理解しているか、何ができるか）
- ・思考力、判断力、表現力等（理解していること・できることをどう使うか）
- ・学びに向かう力、人間性等（どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか）



新学習指導要領では、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」という資質・能力の三つの柱に基づき、各教科等の目標や内容が整理された。

### ◇学習評価の観点Ⅰ

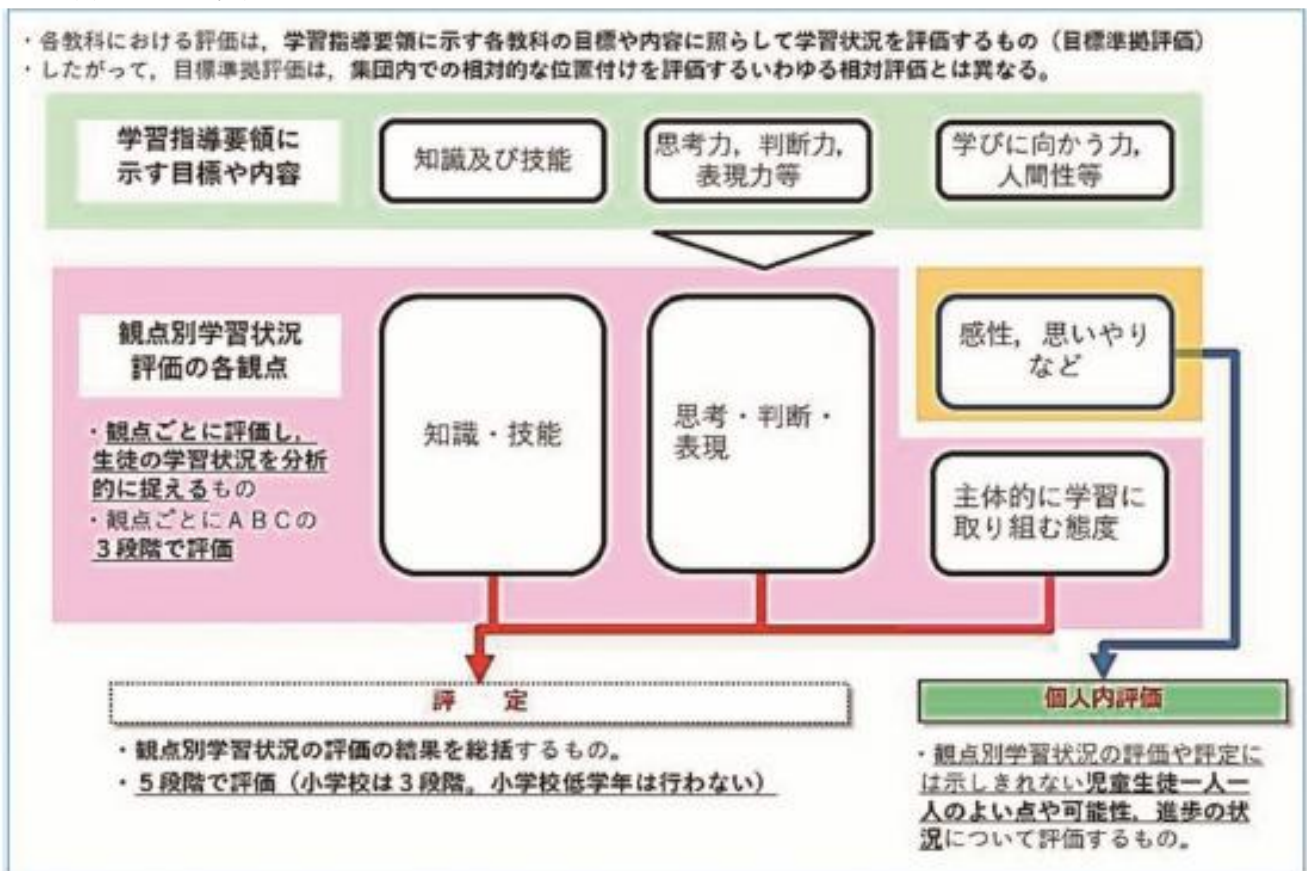


観点別学習状況の評価の観点についても、資質・能力の三つの柱に基づく「知識・技能」、「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点到整理して示された。

## ◇学習評価の観点Ⅱ

- ・「知識・技能」の評価は、各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかについて評価する。
- ・「思考・判断・表現」の評価は、各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に津につけているかどうかを評価する。
- ・「主体的に学習に取り組む態度」の評価は、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身につけたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価する。

## ◇学習評価の基本構造



各教科の評価は、3観点について捉える「観点別学習状況の評価」と、それらを総括的に捉える「評定」について実施する。また、これらに示しきれない生徒のよい点や可能性、進歩の状況については、「個人内評価」として実施する。

## ◇「主体的に学習に取り組む態度」の評価

「主体的に学習に取り組む態度」の評価にあたっては、単に継続的な行動や積極的な発言等を行うなど、性格や行動面の傾向を評価するというだけでなく、各教科等の評価の観点の趣旨に照らし、次の二つの側面を評価する。

- ①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みをおこなおうとする側面
- ②①の粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しようとする側面

※①②の姿は、学習活動の中では、相互に関わり合いながら現れると考えられる。

## [各教科の学習の記録]

### I 観点別学習状況

学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、その実現状況を観点毎に評価し記入する。その際

- A° : 十分満足できると判断されるもののうち、特に程度の高いもの
  - A : 十分満足できると判断されるもの
  - B : おおむね満足できると判断されるもの
  - C° : 努力を要すると判断されるもの
  - C : 一層努力を要すると判断されるもの
- のように区別して評価を記入する。

### II 評定

各教科の評定は、学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、その実現状況を

- 5 : 十分満足できると判断されるもののうち、特に程度の高いもの
  - 4 : 十分満足できると判断されるもの
  - 3 : おおむね満足できると判断されるもの
  - 2 : 努力を要すると判断されるもの
  - 1 : 一層努力を要すると判断されるもの
- のように区別して評価を記入する。

### III 評価から評定の算出方法

組み合わせの代表例 (合計値)	評定と規準
A° A° A° (15) A° A° A (14)	5 : 十分満足できると判断されるもののうち、特に程度の高いもの (15~14)
A° A° B (13) A A A (12) A° B B (11)	4 : 十分満足できると判断されるもの (13~11)
A B B (10) B B B (9) B B C° (8)	3 : おおむね満足できると判断されるもの (10~8)
B C° C° (7) C° C° C° (6) C° C° C (5)	2 : 努力を要すると判断されるもの (7~5)
C° C C (4) C C C (3)	1 : 一層努力を要すると判断されるもの (4~3)

※観点別学習状況の A° =5点、A=4点、B=3点、C° =2点、C=1点とする。

※組合せの代表例は、3観点の組合せを示したもので、必ずしも知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の順番で示したものではない。

国語科教科目標

社会生活で生きてはたらく言葉の力を高める指導の工夫

～学年のつながりを意識して～

第一学年指導目標

第二学年指導目標

第三学年指導目標

表現に役立つ基礎的な力を育てる。

自分の意見や考えをまとめて表現する力を育てる。

社会生活に必要な表現力を育てる。

年間学習指導計画

		1 学年	2 学年	3 学年
学期	月	教材名	教材名	教材名
前期	4	朝のリレー/野原は歌う	見えないだけ	世界はうつくしいと
		声を届ける/漢和辞典の使い方	アイスプラネット	握手
	5	はじまりの風	単語をどう分ける？	学びて時にこれを習う
		情報を聞き取り、要点を伝える	魅力的な提案をしよう	説得力のある構成を考えよう
		漢字の組み立てと部首	枕草子	助動詞・助詞
	6	ダイコンは大きな根	クマゼミ増加の原因を探る	作られた「物語」を超えて
		ちょっと立ち止まって	思考の視覚化	具体化・抽象化
		情報整理 比較・分類	職業ガイドを作る	論理の展開を意識して書こう
		情報を整理して説明しよう	熟語の構成	熟語の読み方
	7	空の詩 三編 <small>さまざまな表現技法</small>	短歌に親しむ/短歌を味わう	俳句の可能性/俳句を味わう
		比喩で広がる言葉の世界	言葉の力	和語・漢語・外来語
		言葉のまとまりを考えよう	類義語・対義語・多義語/自立語	報道文を比較して読もう
9	大人になれなかった弟たちに…	ヒューマノイド	挨拶 原爆の写真によせて	
	星の花が降るころに	字のない葉書	故郷	
後期	10	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ	表現を工夫して書こう	慣用句・ことわざ・故事成語
		根拠を明確にして書こう	敬語/同音異字語・同訓異字語	複数の意見を読んで、考えよう
		漢字の音訓・文の組み立て	モアイは語る—地球の未来/意見文を書く	「ない」の違いがわからない？
	11	いろは歌	平家物語/扇的	古今和歌集 仮名序
		蓬萊の玉の枝—「竹取物語」から	仁和寺にある法師 —「徒然草」から	君待つと 万葉・古今・新古今
		今に生きる言葉	漢詩の風景	夏草 「おくのほそ道」から
	12	「不便」の価値を見つめ直す	君は「最後の晚餐」を知っているか	それでも、言葉を
		話題や展開を捉えて話し合おう	用言の活用	合意形成に向けて話し合おう
	1	少年の日の思い出	立場を尊重して話し合おう・百人一首	温かいスープ
		二十歳になった日 ・ 百人一首	走れメロス	わたしを束ねないで
	2	構成や描写を工夫して書こう	描写を工夫して書こう	初日
		漢字の成り立ち・単語の分類	話し言葉と書き言葉	三年間を振り返ろう 百人一首
3	一年間の学びを振り返ろう	付属語		
	ぼくが ここに	鍵		

## 社会科教科目標

1. 社会的事象について基本的なことがらを学習し、その知識をもとに資料を読み取り、多面的多角的に考察する力を磨く。
2. 歴史や諸地域の生活・文化を学習し、多種多様な価値観を理解し、それらを尊重し合って生きる民主的・平和的な社会の主権者として必要な判断力を養う。

### 第1学年指導目標

授業への興味関心を高める工夫をし、学習に取り組む姿勢を確立する。

### 第2学年指導目標

基礎基本の定着を図り、資料をもとに多面的多角的に考える力をつける。

### 第3学年指導目標

社会への関心を深め、公民への資質を高めるとともに、自己の考えを表現する力をつける。

### 年間学習指導計画

		1 学年	2 学年	3 学年	
学期	月	学習内容	学習内容	学習内容	備考
前 期	4	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	
		(地理)世界と日本の地域的構成	(歴史)近世の日本	(歴史)近代の日本と世界	
		・世界の姿	・ヨーロッパとの出会い	・開国と明治維新 (公民)現代社会と私たち	
	5	・日本の姿	・織田・豊臣による全国統一	・アジア最初の立憲国家・日本	
		世界各地の人々の生活と環境 ・世界各地の気候	・江戸幕府の政治 ・産業・交通の発達と町人文化	・二度の世界大戦と日本 ・(公民)日本国憲法と私たち	
	6	・人々の生活と環境 (歴史)歴史のとらえ方と調べ方	・幕府政治の改革	・第一次世界大戦後の日本と世界 ・(公民)政治と私たち	
		古代国家の成立と東アジア		・民主政治、国の政治、地方自治	
	7	・人類の登場から文明の発生へ	(地理)日本のすがた	・第二次世界大戦後の日本と世界	
		・東アジアの中の倭(日本)			
	後 期	9	・中国にならった国家づくり	世界から見た日本のすがた	
・展開する天皇・貴族の政治			・自然環境	・経済大国・日本の国際的役割	
武家政権の成長と東アジア ・武士の世の始まり			・地域間の結びつき	・(公民)経済活動と私たち ・経済のしくみと消費	
10		・武家政権の内と外	・資源エネルギーと産業・人口	・敗戦から立ち直る日本	
		・人々の結び付きが強まる社会		・企業と生産	
11			日本の諸地域	・市場経済と金融のしくみ	
		(地理)世界の諸地域	・九州地方	・財政と私たち	
		・アジア州	・中国・四国地方 ・近畿地方	・日本経済の課題とこれから	
12		・ヨーロッパ州	・中部地方	・(公民)国際社会と私たち	
		・アフリカ州	・関東地方	・国際社会のしくみ	
期	1	・北アメリカ州	・東北地方	・地球的課題とその解決	
		・南アメリカ州	・北海道地方	より良い社会を目指して(まとめ)	
		・オセアニア州			
	2		身近な地域の調査	・3年間のまとめ、問題演習	
		(歴史)武家政権の展開と世界の動き ・大航海によって結び付く世界	(歴史)近代の日本と世界		
3	・戦乱から全国統一へ	・欧米諸国の動き	・3年間のまとめ、問題演習		

# 横浜市立川和中学校 数学科 年間指導計画

教科目標	基礎・基本を大切にし、それらを使って筋道を立て工夫し、身の回りにある数学的な事柄に興味をもち、自ら問題解決する学習を進めます。		
学年	1年	2年	3年
具体的実施方法	丁寧な説明を行うとともに、練習問題を多く解いて、基礎・基本の定着を図る。 自ら問題解決ができるようするために、じっくりと考える時間を設け、他者との対話を通じて、考えを広げたり、深めたりする機会を大切にする。	新章に入る前に、その単元で用いる既習事項の確認を行う。 説明(導入)→例題→演習という流れを基本とし、例題を基に自ら課題を解決できるようにする。	プリントを活用し、基礎・基本の問題を多く解いて、応用問題にチャレンジさせる。 問題集を活用し、様々なパターンの問題を解かせる。 章ごとのプリントを活用し、わからなかった分野を自分で確認させる。入試問題を解く力をつける。
4月	0章 算数から数学へ 1. 整数の性質 1章 正負の数 1. 正負の数 2. 加法と減法	1章 式の計算 1. 式の計算 2. 文字式の利用	1章 多項式 1. 多項式の計算 2. 因数分解
5月	3. 乗法と除法 4. 正負の数の利用	2章 連立方程式 1. 連立方程式とその解き方	3. 式の計算の利用
6月	2章 文字と式 1. 文字を使った式 2. 文字式の計算	2. 連立方程式の利用	2章 平方根 1. 平方根 2. 根号をふくむ式の計算 3. 平方根の利用
7月	3. 文字式の利用 3章 方程式 1. 方程式とその解き方	3章 1次関数 1. 1次関数	3章 2次方程式 1. 2次方程式とその解き方 2. 2次方程式の利用
9月	2. 1次方程式の利用 3. 比例式	2. 1次関数の性質と調べ方 3. 2元1次方程式と1次関数 4. 1次関数の利用	4章 関数 $y=ax^2$ 1. 関数 $y=ax^2$ 2. 関数 $y=ax^2$ の性質と調べ方 3. いろいろな関数の利用
10月	4章 比例と反比例 1. 比例 2. 反比例 3. 比例と反比例の利用	4章 平行と合同 1. 説明のしくみ 2. 平行線と角	5章 相似な図形 1. 相似な図形 2. 平行線と比 3. 相似な図形の面積と体積
11月	5章 平面図形 1. 図形の移動 2. 基本の作図	3. 合同な図形	6章 円 1. 円周角の定理 2. 円周角の定理の利用
12月	6章 空間図形 1. いろいろな立体 2. 立体の見方と調べ方	5章 三角形と四角形 1. 三角形	7章 三平方の定理 1. 三平方の定理 2. 三平方の定理の利用
1月	3. 立体の表面積と体積	2. 平行四辺形	8章 標本調査 1. 標本調査 3年間の復習
2月	7章 データの分析と活用 1. データの整理と分析 2. データの活用 3. ことからの起こりやすさ	6章 確率 1. 確率 2. 確率による説明 7章 データの比較 1. 四分位範囲と箱ひげ図	入試問題演習
3月	1年生のまとめ	2年生のまとめ	

第1学年 平行履修

3学期制	単元	章	生徒観察・実験	単元	章	生徒観察・実験
1 学期	4月 (8)	自然の中に あふれる 生命 (9)	観察1 身のまわりの生物の観察 〔季〕 探Q実習1 生物のなかま分け	[物質] 身のまわりの物質 (27+1)	単元導入 (1)、学ぶ前にトライ! 1章 いろいろな物質とその性質 (7) 2章 いろいろな気体とその性質 (5) 3章 水溶液の性質 (6) 4章 物質のすがたとその変化 (7) 力だめし、学んだ後にリトライ! (1) 軽くて、割れにくく、簡単に変形できるガラス	探Q実験1 謎の物質Xの正体 【力】 実験2 密度による物質の区別 実験3 酸素と二酸化炭素の発生とその性質 実験4 身のまわりのものから発生する気体 実験5 水にとけた物質のとり出し 【顕】【力】 実験6 ろうが状態変化するときの体積、質量の変化 【力】 実験7 エタノールが沸騰する温度 【力】 実験8 水とエタノールの混合物の分離【力】
	5月 (10)					
	6月 (12)					
2 学期	7月 (6)	[生命] いろいろな生物とその共通点 (18+1)	単元導入 (1)、学ぶ前にトライ! 1章 植物の特徴と分類 (7) 2章 動物の特徴と分類 (9) 力だめし、学んだ後にリトライ! (1) 琉球列島の世界自然遺産	観察2 花のつくり〔季〕【顕】 観察3 葉と根のつくり 観察4 動物の背骨のようすの観察		
	9月 (11)					
	10月 (12)					
3 学期	11月 (12)	[エネルギー] 光・音・力による現象 (24+1)	単元導入 (1)、学ぶ前にトライ! 1章 光による現象 (8) 2章 音による現象 (5) 3章 力による現象 (9) 力だめし、学んだ後にリトライ! (1) 精密測定とAI(人工知能)	実験1 光が鏡ではね返るときの進み方 実験2 空気と水の間での光の進み方 実験3 凸レンズによってできる像 実験4 音のちがいと振動のようすの関係 探Q実験5 力の		
	12月 (7)					
	1月 (9)					
3 学期	2月 (12)	[地球] 活きている地球 (22+2)	単元導入 (1)、学ぶ前にトライ! 1章 身近な大地 (4) 3章 火をふく大地 (6) 4章 語る大地 (6) 力だめし、学んだ後にリトライ! (1) 大地との共生を目指す	探Q実験1 マグマの性質と火山の形の関係 観察1 火成岩の観察 観察2 地層の観察 観察3 堆積岩の観察	[地球] 活きている地球 (22+2)	2章 ゆれる大地 (4)  実習1 地震によって発生したゆれの伝わり方
	3月 (6)					

第2学年 並行履修

3学期制	単元	章	生徒観察・実験	単元	章	生徒観察・実験
1 学期	[物質] 化学変化と 原子・分子	単元導入 (1)、学 ぶ前にトライ!	実験1 炭酸水素 ナトリウムを加熱 したときの変化 【力】 実験2 水に電流 を流したときの変 化【源】 実習1 分子のモ デルづくり  実験3 鉄と硫黄 の混合物を加熱し たときの変化 【力】 実験4 酸化銅か ら酸素をとり除く 変化【力】 実験5 温度が変 化する化学変化 探Q実験6 化学 変化の前後の物質 全体の質量 実験7 金属と酸 素が結びつくとき の、金属と酸素の 質量【力】	[生命] 生物の体の つくりと はたらき	単元導入 (1)、学 ぶ前にトライ!	観察1 生物の体 のつくりの観察 【顕】 観察2 植物と動 物の細胞のつくり 【顕】 実験1 光合成に ともなう二酸化炭 素の出入り 観察3 根と茎と 葉のつくり【顕】 探Q実験2 唾液 のはたらき【力】 実験3 刺激を受 けとってから、反 応するまでの時間
		1章 物質の成り 立ち (9)			1章 生物の体を つくるもの (5) 2章 植物の体の つくりとはたらき (9)	
		2章 物質の表し 方(4) 3章 さまざまな 化学変化 (9)			3章 動物の体の つくりとはたらき (12) 4章 動物の行動 のしくみ(6)	
		4章 化学変化と 物質の質量 (6)			力だめし、学んだ 後にリトライ! (1) 二酸化炭素を資源 に変える人工光合 成	
		力だめし、学んだ 後にリトライ! (1) 二酸化炭素を資源 に変える人工光合 成			植物とわたしたち を支える細胞壁	
2 学期	[地球] 地球の大気 と 天気の変化	単元導入 (1)、学 ぶ前にトライ!	観測1 気象要素 の観測〔季〕 実験1 空気の体 積変化と雲のでき 方 実験2 空気中の 水蒸気量の推定 実習1 高気圧と 低気圧のまわりの 大気の動きと天気 実習2 日本付近 における低気圧や 高気圧の動きと天 気の変化〔季〕 探Q実習3 日本 の冬や夏にふく季 節風	[エネル ギー] 電流とその 利用	単元導入 (1)、学 ぶ前にトライ!	実験1 豆電球や モーターの前後を 流れる電流の大き さ 探Q実験2 回路 に流れる電流 実験3 回路に加 わる電圧 実験4 電圧と電 流の関係【源】 実験5 電流によ る発熱量【源】 実験6 静電気に よる力〔季〕 実験7 電流がつ くる磁界【源】 実験8 電流が磁 界から受ける力 【源】 実験9 発電のし くみ
		1章 地球をとり 巻く大気の様子 (4) 2章 空気中の水 の変化 (6)			1章 電流の性質 (16)  2章 電流の正体 (7) 3章 電流と磁界 (8)	
		3章 天気の変化 と大気の動き (5) 4章 大気の動き と日本の四季 (9)			力だめし、学んだ 後にリトライ! (1) 最先端の科学技術 を支える超伝導	
		力だめし、学んだ 後にリトライ! (1) さまざまな気象観 測の方法の開発と くふう				
3 学期						

第3学年 並行履修

3学期制		単元	章	生徒観察・実験	単元	章	生徒観察・実験
1 学 期	4月 (11)	[生命] 生命の連 続性 (20+3)	単元導入 (1)、学ぶ前 にトライ!  1章 生物のふえ方と 成長 (8) 2章 遺伝の規則性と 遺伝子 (6) 3章 生物の種類の多 様性と進化(4)	観察1 細胞分裂をす るときの細胞の変化 【顕】 探Q実習1 遺伝のモ デル実験	[エネルギー] 運動とエ ネルギー (34+2)	単元導入 (1)、学ぶ前 にトライ!  1章 力の合成と分解 (7)  2章 物体の運動 (10)  3章 仕事とエネル ギー (8)  4章 多様なエネル ギーとその移り変わり (3) 5章 エネルギー資源 とその利用 (4)	実験1 水中の物体に はたらく力 実験2 角度をもって はたらく2力の合成 実験3 台車に一定の 力がはたらき続けると きの運動 探Q実験4 斜面上で の台車の運動 実験5 道具を使った 仕事 実験6 物体のもつエ ネルギーと高さや質量 の関係 実験7 物体のもつエ ネルギーと速さや質量 の関係 実験8 エネルギーの 変換
	5月 (13)						
	6月 (16)						
	7月 (8)						
2 学 期	9月 (15)	[物質] 化学変化 とイオン (27+2)	単元導入 (1)、学ぶ前 にトライ!  1章 水溶液とイオン (8) 2章 電池とイオン (7) 3章 酸・アルカリと塩 (10)	実験1 電流が流れる 水溶液【源】 実験2 うすい塩酸の 電気分解【源】 探Q実験3 金属のイ オンへのなりやすさ 実験4 ダニエル電池 の製作 実験5 酸性やアルカ リ性の水溶液に共通す る性質 実験6 酸性やアルカ リ性を決めているもの 【源】 実験7 酸とアルカリを 混ぜたときの変化【顕】	力だめし、学んだ後に リトライ! (1) エネルギーハーベス ティング	力だめし、学んだ後に リトライ! (1) エネルギーハーベス ティング	実験1 太陽の表面の 観察 観測1 太陽の1日の 動き 観測2 星の1日の動 き 探Q実習1 金星の見 え方の変化
	10月 (16)						
	11月 (16)						
	12月 (10)						
3 学 期	1月 (12)	[環境] 自然と人 間 (26+3)	単元導入 (1)、学ぶ前 にトライ!  1章 自然界のつり合 い (5) 2章 さまざまな物質の 利用と人間 (5) 3章 科学技術の発展 (2) 4章 人間と環境 (8) 5章 持続可能な社会 をめざして (4)	実験1 微生物による 有機物の分解【ガ】 実験2 プラスチックの 性質【ガ】 調査1 身近な自然環 境の調査【顕】 調査2 地域の自然災 害の調査	[地球] 宇宙を観 る (20+3)	単元導入 (1)、学ぶ前 にトライ!  1章 宇宙の天体 (5) 2章 太陽と恒星の動 き (8) 3章 月と金星の動きと 見え方 (5)	観測1 太陽の1日の 動き 観測2 星の1日の動 き 探Q実習1 金星の見 え方の変化
	2月 (15)						
	3月 (8)						

# 音楽科

## 【教科目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

## 【評価の観点及びその趣旨】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。</li> <li>・ 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。</li> </ul>	<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</p>	<p>音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
評 価 規 準	<p><b>【知識】</b></p> <p>○ 「歌唱」「器楽」では、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり、楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて理解しているかを評価します。</p> <p>○ 「音楽づくり」「創作」では、いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴、音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴を理解しているかを評価します。</p> <p>○ 「鑑賞」では、曲想及びその変化と音楽の構造との関わりなどについて理解しているかを評価します。</p> <p>○ 「我が国や諸外国の音楽」では、我が国や諸外国の音楽の特徴などについて理解しているかを評価します。</p> <p>○ 「思考・判断・表現」と関わらせて評価します。</p> <p><b>【技能】</b></p> <p>○ 「歌唱」「器楽」では、思いや意図に合った表現をするために必要な技能が身に付いているかどうかを評価します。</p> <p>○ 「音楽づくり」「創作」では、発想を生かした表現や、思いや意図に合った表現をするために必要な技能が身に付いているかどうかを評価します。</p> <p>○ 「我が国や諸外国の音楽」では、我が国や諸外国の音楽活動を通して、思いや意図に合った表現をするために必要な技能が身に付いているかどうかを評価します。</p> <p>○ 「思考・判断・表現」と関わらせて評価します。</p> <p>○ 「鑑賞」では、「技能」に対応する評価規準は設定しません。</p>	<p>○ 「歌唱」「器楽」では、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもっているかどうかを評価します。</p> <p>○ 「音楽づくり」「創作」では、音楽づくりの様々な発想を得ているか、また、どのように音楽をつくるか、創作表現をするかについて思いや意図をもっているかどうかを評価します。</p> <p>○ 「鑑賞」では、曲や演奏のよさや美しさを見だし、曲全体を味わって聴いているかどうかを評価します。</p> <p>○ 「我が国や諸外国の音楽」では、生活や社会における音楽の役割や意味について自分なりに考え、どのように表現するかについて思いや意図をもっているか、また、音楽のよさや美しさを味わって聴いているかどうかを評価します。</p> <p>○ 「知識・技能」と関わらせて評価します。</p>	<p>○ 主体的、創造的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しみ、生活や社会に生かそうとしているかどうかを評価します。</p> <p>○ 各「学習の主題」において、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い活動を行おうとする側面と、自ら学習の目標をもち、音楽学習の状況を把握し、表現や鑑賞の仕方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。</p> <p>○ 学習の「めあて」を適切に提示し、その「めあて」に向かって自分なりに様々な工夫をしようとしている点、他の生徒と対話しながら音楽表現に対する思いや意図を伝えたり、鑑賞した音楽に対する自らの考えを話したりする点を評価します。</p> <p>○ 「思考・判断・表現」「知識・技能」と関わらせて評価します。</p>
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習カード</li> <li>・ 学習プリント</li> <li>・ 観察</li> <li>・ 実技テスト など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習カード</li> <li>・ 学習プリント</li> <li>・ 観察</li> <li>・ 実技テスト など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習カード</li> <li>・ 学習プリント</li> <li>・ 観察</li> <li>・ 自己評価</li> <li>・ 実技テスト など</li> </ul>

## 美術科年間指導計画

1. 対象や事象をとらえる造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
2. 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
3. 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、豊かな情操を培う。

### 第1 学年指導目標

表現に関する基礎的な資質・能力を幅広く身につくようにする。

### 第2、3 学年指導目標

第1学年で身につけた表現に関する資質・能力をさらに高める。

年間学習指導計画

		1 学年	2 学年	3 学年
学期	月	学習内容	学習内容	学習内容
1	4	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
		文字のデザイン【基礎】	道具の使い方と技法	絵画導入 デッサン練習
	プッシュステンド制作導入 イメージスケッチ ステンドグラスについて		絵画(導入～構想)	
	色の学習		プッシュステンド制作 (ステンドグラス)	人物デッサン (自画像)
	絵具の学習			
	6	構成美の要素		
	7	文字のデザイン【応用】	消しゴム判子の制作 (導入～構想)	絵画(着彩)
9	連続模様の学習			
	10		消しゴム判子の制作 (導入～構想)	
11	デッサン	飛び出すカード制作導入	寄木細工制作(導入～構想)	
12	立体造形(導入～構想)			
	3	1	飛び出すカード制作	寄木細工制作
立体造形(制作)				
2				
	3	1年間の振り返り	1年間の振り返り	3年間の振り返り

【教科目標】

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

【評価の観点及びその趣旨】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。また、個人生活における健康・安全について科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。
評 価 規 準	<p>【体育分野】</p> <p>各運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、伝統的な考え方、各領域に関連して高まる体力、健康・安全の留意点についての具体的な方法及び運動やスポーツの多様性、運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての考え方を理解しているとともに、各領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。</p> <p>【保健分野】</p> <p>健康な生活と疾病の予防、心身の機能の発達と心の健康、傷害の防止、健康と環境について、個人生活を中心として科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。</p>	<p>【体育分野】</p> <p>運動を豊かに実践するための自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【保健分野】</p> <p>健康な生活と疾病の予防、心身の機能の発達と心の健康、傷害の防止、健康と環境について、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。</p>	<p>【体育分野】</p> <p>運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、共生などに対する意欲をもち、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組もうとしている。</p> <p>【保健分野】</p> <p>健康な生活と疾病の予防、心身の機能の発達と心の健康、傷害の防止、健康と環境について、自他の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。</p>
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観察、学習中の問答</li> <li>・ 自己評価・相互評価</li> <li>・ 単元確認テスト、定期テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習カード</li> <li>・ 観察、学習中の問答</li> <li>・ 自己評価・相互評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習カード</li> <li>・ 観察、学習中の問答</li> <li>・ 自己評価・相互評価</li> <li>・ 単元確認テスト</li> </ul>

【教科目標】

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

【評価の観点及びその趣旨】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。また、個人生活における健康・安全について科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に自主的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。
評 価 規 準	<p>【体育分野】</p> <p>選択した運動の技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法及び文化としてのスポーツの意義についての考え方を理解しているとともに、選択した領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。</p> <p>【保健分野】</p> <p>健康な生活と疾病の予防、心身の機能の発達と心の健康、傷害の防止、健康と環境について、個人生活を中心として科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。</p>	<p>【体育分野】</p> <p>生涯にわたって運動を豊かに実践するための自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【保健分野】</p> <p>健康な生活と疾病の予防、心身の機能の発達と心の健康、傷害の防止、健康と環境について、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。</p>	<p>【体育分野】</p> <p>運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>【保健分野】</p> <p>健康な生活と疾病の予防、心身の機能の発達と心の健康、傷害の防止、健康と環境について、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。</p>
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観察、学習中の問答</li> <li>・ 自己評価・相互評価</li> <li>・ 単元確認テスト、定期テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習カード</li> <li>・ 観察、学習中の問答</li> <li>・ 自己評価・相互評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習カード</li> <li>・ 観察、学習中の問答</li> <li>・ 自己評価・相互評価</li> <li>・ 単元確認テスト</li> </ul>

# 家庭科

## 【教科目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動をと通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する 資質・能力を次のとおりに育成することを目指す。

- (1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

## 【評価の観点及びその趣旨】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	○ 家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	○ これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○ 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評 価 規 準	○ 家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、基礎的・基本的な知識・技能を獲得しながら、既存の知識・技能と関連付けたり、組み合わせたりしていくことにより、社会の様々な場面で活用できる知識・技能を身に付けている。	○ 家族・家庭、衣食住、消費や環境などの問題発見・解決に必要な情報を収集・蓄積するとともに、既存の知識に加え、必要となる新たな知識・技能を獲得し、知識・技能を適切に組み合わせ、活用しながら問題を解決していくために必要となる思考、必要な情報を選択肢、解決の方向性や方法を比較・選択し、結論を決定していくために必要な判断や意思決定、伝える相手や状況に応じて表現する力を身に付けている。	○ 家庭生活や地域を支える一員として、生活をよりよくしようと積極的に取り組もうとしている。 ○ 学習過程を通して身に付けた力を、生活をよりよくするために生かし、実践しようとする。  ○ 知識・技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しながら、学ぼうとしている。
評 価 方 法	定期試験 振り返りカード 小テスト 学習プリント レポート 実習	定期試験 振り返りカード 学習プリント レポート 実習	定期試験 振り返りカード 学習プリント レポート 実習

# 技術科

## 【教科目標】

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。
- (2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

## 【評価の観点及びその趣旨】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活や社会で利用されている材料と加工の技術・生物育成・エネルギー変換・情報の技術についての基礎的な理解とそれらに係る技能を身に付ける。</li> <li>○ 材料と加工の技術・生物育成・エネルギー変換・情報の技術と生活や社会、環境との関わりについての理解を深めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活や社会の中から材料と加工の技術・生物育成・エネルギー変換・情報の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し解決する力を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に材料と加工の技術・生物育成・エネルギー変換・情報の技術を工夫し創造しようとする実践的な態度で学習に取り組む。</li> </ul>
評 価 規 準	<p>【A 材料と加工の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活や社会で利用されている材料と加工の技術についての基礎的な理解と、それらに係る技能を身に付け、材料と加工の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。</li> </ul> <p>【B 生物育成の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活や社会で利用されている生物育成の技術についての基礎的な理解と、それらに係る技能を身に付け、材料と加工の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。</li> </ul> <p>【C エネルギー変換の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術についての基礎的な理解と、それらに係る技能を身に付け、材料と加工の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。</li> </ul> <p>【D 情報の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活や社会で利用されている情報の技術についての基礎的な理解と、それらに係る技能を身に付け、材料と加工の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。</li> </ul>	<p>【A 材料と加工の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活や社会の中から材料と加工の技術に係る問題を見出して課題を設定・解決しようとし、適切に選択や管理・運用したり、新たな発想に基づいて改良、応用したりしている。</li> </ul> <p>【B 生物育成の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活や社会の中から生物育成の技術に係る問題を見出して課題を設定・解決しようとし、適切に選択や管理・運用したり、新たな発想に基づいて改良、応用したりしている。</li> </ul> <p>【C エネルギー変換の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活や社会の中からエネルギー変換の技術に係る問題を見出して課題を設定・解決しようとし、適切に選択や管理・運用したり、新たな発想に基づいて改良、応用したりしている。</li> </ul> <p>【D 情報の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活や社会の中から情報の技術に係る問題を見出して課題を設定・解決しようとし、適切に選択や管理・運用したり、新たな発想に基づいて改良、応用したりしている。</li> </ul>	<p>【全分野共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとしている</li> <li>○ 自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとしている</li> </ul> <p>【A 材料と加工の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 進んで材料と加工の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとする態度</li> <li>○ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造していこうとしている</li> </ul> <p>【B 生物育成の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 進んで生物育成の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとする態度</li> <li>○ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を工夫し創造していこうとしている</li> </ul> <p>【C エネルギー変換の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 進んでエネルギー変換の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている</li> <li>○ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造していこうとしている</li> </ul> <p>【D 情報の技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとする態度</li> <li>○ よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造していこうとしている</li> </ul>
評 価 方 法	定期試験 振り返りカード 小テスト 学習プリント レポート 実習	定期試験 振り返りカード 小テスト 学習プリント レポート 実習	定期試験 振り返りカード 小テスト 学習プリント レポート 実習

[L]=聞く、[R]=読む、[S]=話す(やり取り)、[SP]=話す(発表)、[W]=書く

★=小学校で既習の言語材料

学習月	単元・教材名	到達目標・活動目標 (重点化領域)	言語の 使用場面	言語の働き	主な言語材料	小学校との対応※ (対応する主な単元)	関連教科等	
1年間を通して 5回ずつ繰り返し扱っ ていきます。※1	Let's Be Friends!	① [L] 友達のことを知ろう	自己紹介	説明、質問	★What do you like? ★What sports do you like?	3年 U5 What do you like? 5年 U1 Hello, everyone.		
		② [S] [L] 言葉で人とつながろう	学校、家庭、地域	相づち、聞き直す、礼を言う、質問	★気持ちや状態を表す語 ★Responseの表現	3年 U2 How are you? 5年 言葉2 心をつなぐ言葉 5,6年 Let's Start 1, 各Unit Response	国語	
		③ [L] [S] 誕生日や好きなものをたずね合おう	自己紹介	相づち、説明、質問	★When is your birthday? ★What color do you like?	3年 U4 I like blue. 5年 U2 When is your birthday?		
		④ [L] [SP] 春休みの出来事を発表しよう	学校	発表	★I went to ~. / I enjoyed ~. ★It was ~.	6年 U4 My Summer Vacation, U8 My Best Memory		
		⑤ [L] [S] 中学校でしたいことを伝え合おう	学校	説明、質問	★I want to ~. ★What do you want to do?	6年 U7 My Dream		
		⑥ [S] 数字のゲームで仲よくなろう	学校	説明、質問	★小学校で既習の表現 ★数を表す語	3年 U3 How many? (数) 5年 U7 What would you like? (数)		
		⑦ [SP] [L] 自己紹介をしよう	自己紹介	繰り返す、説明、発表	★I like ~. / I can ~. ★I want to ~.	5年 U1 Hello, everyone. 6年 U1 This is me.		
		⑧ [L] [R] [W] アルファベットを確かめよう				★アルファベット	3年 U6 ALPHABET	
	Sounds and Letters	[L] [R] [W] 文字を正しく読むことができる			発音とつづり(子音字、母音字、母音字の異なる読み方)	4年 U6 Alphabet 5年 Let's Start 3, Alphabet Time 1~8 6年 Let's Start 2, Alphabet Time 1~8		
	Unit 1 Here We Go!	[L] 会話から、話し手についての情報を聞き取ることができる [W] 自己紹介カードに、自分の情報を書くことができる	学校、自己紹介	礼を言う、相づち、説明	★I am ~. ★I like ~. / I don't like ~. ★I can ~. / I can't ~.	5年 U1 (I like ~.), U4 (I can ~.) 6年 U1 (自己紹介), U5 (I'm ~. / I live ~.) 5,6年 All About Me		
	Unit 2 School Activities	[L] 会話から、興味のあることなどについての質問を聞き取ることができる [S] 興味のあることなどについてたずねることができる	学校	話し掛ける、相づち、礼を言う、説明、質問	★Are you ~? ★Do you ~? ★Can you ~?	3年 U9 (Are you ~?) 4年 U5 (Do you ~?) 5年 U1 (Do you ~?), U4 (Can you ~?) 6年 U1 (興味のあること), U7 (部活動)	部活動	
	World Tour 1 世界の中学生①	世界の中学生の学校生活を知ろう		説明、質問		5,6年 世界の友達		
	Unit 3 Enjoy the Summer	[L] 会話から、話し手が夏休みにすることなどを聞き取ることができる [SP] 夏休みにすることなどについて、その場で話すことができる	地域	相づち、苦情、説明、申し出る、意見、質問	★What do you ~? ★I like dancing. ★I want to ~.	5年 U2, 3 (What do you ~?) 6年 U4 (夏休み / I like ~ing.), U6, 7 (I want to ~.)		
	Let's Read 1 What Am I?	[R] 説明文から、クイズの解答に必要な情報を読み取ることができる		説明		既習の言語材料	6年 U5 (Who am I? クイズ)	
	Active Grammar 1 You Can Do It! 1 友達の新しい一面を見つけよう	自分と相手のことを伝える言い方を整理しよう [L] [S] 自分のことを伝え、相手のことをよく知ることができる	学校、自己紹介	説明、質問	am, are / 一般動詞 / can	既習の言語材料	6年 言葉2 文の組み立て 5年 You can do it! 1 (相手との共通点を探す) 6年 U1 (自己紹介), You Can Do It! 2 (ゲストに質問をする)	
	Unit 4 Our New Friend	[L] 人物の特徴の説明から、必要な情報を聞き取ることができる [SP] 伝えたい情報を整理して、人物を紹介することができる	学校	相づち、歓迎、説明、描写、発表、質問	★He is ~. / She is ~. ★Who is ~? ★Is this ~? / This isn't ~.	3年 U9 (Who ~?) 5年 U4, 5 (人物紹介), U5 (Who is ~? / He [She] is ~.)		
	Daily Life 1 落とし物	[S] 落とし物の持ち主を探しやり取りをすることができる	学校	聞き直す、説明、意見、質問	★Whose ~?	5年 U6 (ものがどこにあるか)		
	Active Grammar 2	人や物事の代わりにする言葉を整理しよう			代名詞			
	Unit 5 Hi, David!	[R] チャットのやり取りから、必要な情報を読み取ることができる [S] 観光プランを考えるために、時間や場所の希望をきき出すことができる	学校、家庭	話し掛ける、褒める、謝る、説明、意見、承諾、質問、命令	★Turn on your camera. ★Where ~? ★When ~?	5年 U2 (When ~?), U6 (Where ~? / Turn right), U8 (町紹介) 6年 U6 (Where ~?)		
	Daily Life 2 注文	[S] 買い物や注文のやり取りをすることができる	買物、食事	承諾、質問、依頼	★Can I have ~? ★Which would you like, ~ or ...? ★How much ~? ★How many ~?	3年 U3 (How many ~?) 5年 U7 (注文)		
	Unit 6 Cheer Up, Tina	[R] 身近な人を紹介する文章を読み、おおまかな内容を捉えることができる [W] 友達のすてきなところが伝わる、紹介文を書くことができる	家庭	相づち、苦情、謝る、説明、意見、承諾、質問、依頼	★She likes ~. ★Does she ~? ★She doesn't ~.	5年 U4, 5 (人物紹介)		
	Daily Life 3 バス停	[S] 時刻についてのやり取りをすることができる	道案内	話し掛ける、礼を言う、説明、申し出る、質問	★What time ~?	4年 U4 (What time is it?) 6年 U3 (What time ~?)		
	Active Grammar 3	自分と相手以外のことを伝える言い方を整理しよう			is / 3人称単数現在形			
	Daily Life 4 道案内	[S] 行き方をたずねたり伝えたりすることができる	道案内	話し掛ける、礼を言う、説明、質問	★How ~? ★How long ~?	5年 U1 (How do you spell it?), U6 (道案内)		
	Active Grammar 4	yesやnoでは答えられないことのためたずね方を整理しよう			疑問詞			
	You Can Do It! 2 ゲストの魅力を伝えるMCになろう	[R] [W] 身近な人のことを紹介することができる	学校	褒める、歓迎、説明、描写		既習の言語材料	5年 U4, 5 (人物紹介), You Can Do It! 2 (人物紹介)	
	Unit 7 The New Year in Japan	[R] 出来事を伝えるはがきを読み、おおまかな内容を捉えることができる [W] 出来事や気持ちが伝わるように、はがきを書くことができる	地域、はがき	相づち、聞き直す、褒める、説明、意見、質問	★I went ~. ★Did you ~? ★It was ~.	6年 U2 (日本の行事), U4 (思い出 / I went ~. / It was ~.), U8 (思い出)	国語	
	Active Grammar 5	過去の出来事や状態などを伝える言い方を整理しよう			動詞の過去形			
	Daily Life 5 イベントの案内	[R] イベントの案内から、必要な情報を読み取ることができる	地域	説明		既習の言語材料		
	Unit 8 Getting Ready for the Party	[L] 場面の様子の説明を聞き、おおまかな内容を捉えることができる [SP] 場面の様子が伝わるように、起こっていることを説明することができる	家庭、電話	相づち、礼を言う、褒める、歓迎、説明、描写、約束、承諾、質問	★I am baking ~. ★Are you baking ~? ★I was shopping ~.			
	World Tour 2 世界の中学生②	世界の中学生の1日を知ろう		質問		現在進行形 / 過去進行形	5,6年 世界の友達	
	Active Grammar 6	している最中のこと・している最中だったことを伝える言い方を整理しよう						
Let's Read 2 The Lion and the Mouse	[R] 物語を読んで、あらすじを捉えることができる		説明、描写、約束、意見、承諾		既習の言語材料	5,6年 英語の物語	道徳	
You Can Do It! 3 動画で学校の魅力を紹介しよう	[L] [SP] イベントや学校を紹介することができる	学校	説明、質問		既習の言語材料	4年 U8 (お気に入りの場所紹介) 5年 U8 (お気に入りの場所紹介) 6年 U8 (思い出 / 学校行事)	行事、美術	
Let's Read More My Japanese Lessons	[R] レポートを読んで、おおまかな内容を捉えることができる		説明、意見		既習の言語材料	5年 言葉1 日本語と英語のちがいが 6年 言葉1 英語になった日本語	国語	
通年	Story Retelling	[SP] ストーリーについて、簡単な語句や文を使って話すことができる		説明、描写		既習の言語材料		
	Active Words	伝えたいことを表す語彙を探して活用しよう				カテゴリ別語彙	5,6年 Picture Dictionary	
	Let's Talk!	[S] 自分や相手のことについて、その場でやり取りすることができる		説明、意見、質問		既習の言語材料		

※1 5回 繰り返す時の目標

1回目	教科書のストーリー 音声聞いて、概要を把握することができる。
2回目	教科書の音と文字を一致させることができる。
3回目	教科書本文を音読することができる。
4回目	教科書本文の穴あき音読ができる。
5回目	教科書本文のストーリーを自分の言葉で説明することができる。

学年の目標：自分の町や地域、日本の文化などについて、聞いたり読んだりしたことをもとに伝え合うことができる。

[L]聞く、[D]書く、[SD]話す(やり取り)、[SP]話す(発表)、[W]書く

★=小学校で既習の言語材料

学習月	単元・教材名	到達目標・活動目標 (得意化領域)	言語の 使用場面	言語の働き	主な言語材料
1年間を通して 5回ずつ繰り返し扱っ ていきます。※1	Unit 1 Hajin's Diary	[R] 日記を読んで、おおまかな内容を捉えることができる [W] 出来事や感想などを日記に書くことができる	学校	相づち、説明、意見、承諾、質問、依頼	★I went ~ / How was ~? ★When I ~, ... ★They looked happy.
	Daily Life 1 電話	[SD] 電話で、何かを頼んだり応じたりすることができる	電話	話し掛ける、相づち、承諾、依頼	★This is ~. ★Can you ~?
	Unit 2 Basketball Tournament	[L] 友達の話から、企画に必要な情報を聞き取ることができる [SD] 企画への希望や意見を、その場で伝え合うことができる	学校	話し掛ける、相づち、礼を言う、褒める、説明、意見	★I don't like playing ~. ★Hajin wants to ~. ★I think (that) ~.
	Daily Life 2 ラジオのニュース Active Grammar 1	[L] ニュースを聞いて、おおまかな内容を捉えることができる 「～すること」の言い方を整理しよう	地域	説明、描写	既習の言語材料 動名詞/不定詞 (名詞的用法)
	Unit 3 Plans for the Summer	[R] メールの用件や、返事が必要なことを読み取ることができる [W] 用件や気持ちが伝わるように、メールの返事を書くことができる	家庭、旅行、電子メール	相づち、聞き直す、礼を言う、歓迎、説明、報告、申し出る、意見、仮定、質問	★I'm going to ~. ★It will ~. ★If you're ~, ...
	Daily Life 3 アナウンス Active Grammar 2	[L] アナウンスから、必要な情報を聞き取ることができる 未来のことを伝える言い方を整理しよう	旅行	説明、描写	既習の言語材料 be going to/will
	Let's Read 1 The Cookies Daily Life 4 レストラン	[R] 物語を読んで、あらすじを捉えることができる [SD] 飲食店で注文をすることができる	食事	説明、描写、仮定 申し出る、承諾、依頼	既習の言語材料 ★Shall I ~? ★Would you like ~?
	You Can Do It! 1 「わが町観光プラン」をおすすめしよう	[R] [W] 相手に合うプランを提案することができる	学校、地域	説明、描写、意見	既習の言語材料
	World Tour 1 English Around the World	世界のいろいろな英語を知ろう			
	Unit 4 Tour in Singapore	[R] グルメの紹介記事から、必要な情報を読み取ることができる [SP] 町の名物の魅力が伝わるように、詳しく説明することができる	旅行、食事	相づち、礼を言う、説明、申し出る、意見、断る、質問	★There is (are) ~. ★Show me your guidebook. ★something to cover
	Active Grammar 3	動詞の後ろにくる言葉を整理しよう			目的語
	Unit 5 How Do We Stay Safe?	[L] 災害時に役立つものの説明から、必要な情報を聞き取ることができる [SD] 必要だと思うものについて、意見を整理して伝え合うことができる	学校、家庭	相づち、説明、意見、承諾、命令	★must / must not ★have to / don't have to ★It's ~ (for us) to ...
	Daily Life 5 電車の乗り換え	[SD] 電車の乗り換えについてたずねたり、案内をしたりすることができる	道案内	話し掛ける、礼を言う、説明、質問、依頼	★May I ~? ★how to ~ ★Could you tell me the way to ~?
	Daily Life 6 体調不良 Active Grammar 4	[SD] 体調をたずねたり、助言をしたりすることができる 話し手の考えを動詞に加える言葉を整理しよう	学校	話し掛ける、説明、申し出る、意見	★should
	Unit 6 Guide Dogs	[R] 紹介記事を読んで、おおまかな内容を捉えることができる [W] わかりやすい文章構成で、紹介記事を書くことができる	学校、地域	話し掛ける、歓迎、説明、報告、約束、意見、断る、質問、依頼	★She's here to help Fred. ★~ because ... ★I'm glad to hear ~.
	Active Grammar 5	to+動詞の原形が表すいろいろな意味を整理しよう			不定詞(形容詞的用法・副詞的用法)
	Active Grammar 6	文と文をつなぐ言葉を整理しよう			接続詞
	Let's Read 2 Meet Hanyu Yuzuru	[R] インタビュー記事から、人物の経歴や思いを読み取ることができる		礼を言う、褒める、説明、描写、意見	既習の言語材料
	You Can Do It! 2 誰もが楽しめるイベントを提案しよう	[L] [SP] 自分の意見や考えを伝えることができる	地域	説明、意見	既習の言語材料
	Daily Life 7 オンラインツアー World Tour 2 Working Around the World	[R] オンラインツアーの案内から、必要な情報を読み取ることができる 世界で活躍する人について知ろう		説明、描写、意見	既習の言語材料
	Unit 7 Working Together	[L] ポスター案の説明を聞いて、おおまかな内容を捉えることができる [SD] 複数のポスター案を比べ、自分の意見とその理由を伝え合うことができる	学校	相づち、聞き直す、苦情、説明、報告、意見、命令	★bigger than / the biggest ★more exciting / the most exciting ★as tired as ~
	Active Grammar 7	何かを比べて説明する言い方を整理しよう			比較表現
	Unit 8 Performing a Play	[R] 手紙から、書き手の意図や気持ちを読み取ることができる [W] 意図や気持ちが伝わるように、手紙の返事を書くことができる	学校、手紙	話し掛ける、礼を言う、謝る、説明、約束、意見、承諾、依頼	★want you to help ~ ★make me nervous ★was received by ~
	Active Grammar 8	何かをさげていると説明する言い方を整理しよう			受け身の文
	World Tour 3 New Seven Wonders of the World	世界のワンダーについて知ろう			
	Let's Read 3 Emojis—From Japan to the World	[R] 説明文を読んで、おおまかな内容を捉えることができる		説明、描写、意見	既習の言語材料
	You Can Do It! 3 かるたで地域のPRをしよう	[L] [SD] 説明や描写をすることができる	地域	説明、描写、意見	既習の言語材料
	Let's Read More 1 Plastic Food Samples	[R] 記事を読んで、おおまかな内容を捉えることができる		説明、描写	既習の言語材料
	Let's Read More 2 Ainu, My Voice	[R] 映像作品を紹介したブログを読んで、おおまかな内容を捉えることができる		説明、描写、意見	既習の言語材料
	Story Retelling Active Words	[SP] ストーリーについて、簡単な語句や文を使って話すことができる 伝えたいことを表す語彙を探して活用しよう		説明、描写	既習の言語材料 カテゴリー別語彙
	Let's Talk!	[SD] 自分や相手のことについて、その場でやり取りすることができる		説明、意見、質問	既習の言語材料

学年の目標:これまでの自分のことや社会的な問題などについて、聞いたり読んだりしたことをもとに伝え合うことができる。

[L]=聞く、[R]=読む、[SI]=話す(やり取り)、[SP]=話す(発表)、[W]=書く

学習月	単元・教材名	到達目標・活動目標 (重点化領域)	言語の 使用場面	言語の働き	主な言語材料
1年間を通して、3 回繰り返し扱って いきます。※1	Unit 1 Virtual Safari Tour	[R] 記事から、質問の答えに必要な情報を読み取ることができる [SP] 記事から読み取った事実をもとに、自分の考えを発表することができる	学校	相づち、歓迎、説明、発表、描写、意見、質問	• English is spoken ~. • Let me show you ~. • Ms. Thusi told us that ~.
	Daily Life 1 計画を立てよう	[L] [SI] 音声を聞いて、質問された内容に答えることができる	電話		既習の言語材料
	Unit 2 Our School Trip	[L] 話し合いを聞いて、話し手の意見の要点を捉えることができる [SI] 聞いた話をまとめたり、自分の意見を伝えたりすることができる	学校、旅行	話し掛ける、相づち、礼を言う、説明、描写、申し出る、意見、賛成、反対、命令	• We have finally reached ~. • Have you checked ~? / The bus hasn't ~. • Have you ever seen ~?
	Daily Life 2 留守番電話	[L] [W] 留守番電話を聞いて用件を把握し、返答をすることができる	電話	礼を言う、説明	既習の言語材料
	Unit 3 Lessons From Hiroshima	[R] ある人物の手記を読み、おおまかな内容を捉えることができる [W] 読んだ手記の感想や考えをレポートに書くことができる	学校、旅行	話し掛ける、相づち、説明、報告、意見、質問	• How long have you been ~? • I have been thinking ~. • showed us how to work ~ / told us what to see ~
	Active Grammar 1 Let's Read 1 Visas for 6,000 Lives	過去とつながりのある現在の状態を伝える言い方を整理しよう [R] [SP] 伝記を読み、その人物の功績をおおまかに捉えて、その内容を自分の言葉で説明することができる		礼を言う、謝る、説明、描写、命令	現在完了形/現在完了進行形 既習の言語材料
	You Can Do It! 1 学校生活について意見をまとめよう	[R] [SI] 話し合いの中で意見をまとめることができる	学校	説明、意見、賛成、反対	既習の言語材料
	World Tour 1 Speak Up!	世界を変える若者たちを知ろう		説明、描写	
	Unit 4 AI Technology and Language	[R] 投稿文を読み、それぞれの意見の要点を捉えることができる [W] 読んだ投稿文についての自分の意見を整理して書くことができる	学校	話し掛ける、礼を言う、褒める、説明、描写、意見、賛成、反対、質問	• Smartphones which respond ~. • an uncle who runs ~ • a valuable experience that will help ~
	Let's Read 2 Living with Robots	[R] [W] 説明文を読んで要点を捉え、自分の考えを書いて紹介することができる		説明、描写、意見、質問	既習の言語材料
	Daily Life 3 レシピ	[R] レシピから、必要な情報を読み取ることができる	家庭	説明、描写	既習の言語材料
	Unit 5 My Dreams for the Future	[R] プレゼンテーションの原稿を読み、概要を捉えることができる [SP] 調べたことや自分の考えを、順序立てて発表することができる	学校	相づち、礼を言う、褒める、説明、発表、描写、意見、仮定、質問	• picture which I found ~ • The presentation that you gave ~. • great experience I had
	Daily Life 4 講演	[L] [W] 講演を聞いて、おおまかな内容を捉え、感想を書くことができる	学校	説明、意見、質問	既習の言語材料
	Unit 6 The Chorus Contest	[L] おすすめの作品について話を聞き、おおまかな内容を捉えることができる [SI] おすすめの作品について、詳しい情報を伝え合うことができる	学校	話し掛ける、相づち、説明、描写、申し出る、意見、質問	• two people playing ~ • T-shirts designed by ~ • Tell us why you're ~.
	Active Grammar 2 You Can Do It! 2 持続可能な社会に向けレポートしよう	名詞の後ろに説明を追加する言い方を整理しよう [R] [W] 情報をもとに考えを整理して伝えることができる	学校、地域	説明、報告、意見	後置修飾 既習の言語材料
	World Tour 2 If the World Were a Village of 100 People	世界がもし100人の村だったら		説明、仮定	
	Unit 7 Tina's Speech	[L] スピーチを聞いて、伝えている内容の要点を捉えることができる [SP] 伝え方を工夫して、思いが伝わるスピーチをすることができる	学校	礼を言う、説明、発表、描写、意見、仮定、質問	• If you were ~, you would .... / If I could ~, I would .... • I wish I could ~.
	Let's Read 3 Changing the World	[R] [SI] スピーチ原稿を読んで要点を捉え、それに対する自分の考えを伝え合うことができる		礼を言う、苦情、説明、描写、意見、仮定	既習の言語材料
	Active Grammar 3	現実とは違う仮定の話をする言い方を整理しよう			仮定法
	Unit 8 Goodbye, Tina	[R] 手紙から、書き手が伝えたい気持ちを読み取ることができる [W] 表現を工夫して、自分の気持ちを伝える手紙を書くことができる	手紙、チャット	相づち、礼を言う、説明、描写、約束、意見、賛成、質問	既習の言語材料
	You Can Do It! 3 自分たちのこれからに言葉を贈ろう	[R] [W] 大切な人や自分に宛てて気持ちを表現することができる	学校	意見	既習の言語材料
	Let's Read More 1 Elections in Norway	[R] 記事を読んで、おおまかな内容を捉えることができる		説明、描写	既習の言語材料
	Let's Read More 2 Fight for Equality	[R] 伝記を読んで、おおまかな内容を捉えることができる		説明、描写、意見	既習の言語材料
	Let's Read More 3 A story from The Adventures of Tom Sawyer	[R] 物語の一部を読んで、おおまかな内容を捉えることができる		繰り返す、説明、描写、意見、断る	既習の言語材料
通年	Story Retelling	[SP] ストーリーについて、簡単な語句や文を使って話すことができる		説明、描写	既習の言語材料
	Active Words	伝えたいことを表す語彙を探して活用しよう			カテゴリー別語彙
	Let's Talk!	[SI] 自分や相手のことについて、その場でやり取りすることができる		説明、意見、質問	既習の言語材料

※1 3回 繰り返す時の目標

1回目	教科書のストーリー音声を聞いて、概要を把握することができる。
2回目	教科書の音と文字を一致させ、本文を音読することができる。
3回目	教科書本文のストーリーを自分の言葉で説明することができる。

# 年間指導計画 第2学年

月	教材名		内容項目
※	ミニ教材	成功と失敗	A-(4) 希望と勇気、 克己と強い意志
4月 (3時間)	1	おじさん役と私	A-(3) 向上心、個性の伸長
	2	おばちゃんのくれた 「おまじない」	C-(13) 勤労
	3	挨拶は言葉の スキンシップ	B-(7) 礼儀
5月 (3時間)	4	初心	A-(4) 希望と勇気、 克己と強い意志
	5	五月の風—カナー—	A-(1) 自主、自律、自由と責任
	6	五月の風—ミカー—	B-(8) 友情、信頼
6月 (4時間)	7	リスペクト アザース	C-(11) 公正、公平、社会正義
	8	名乗り出なかった友	B-(6) 思いやり、感謝
	9	戦争を取材する	A-(5) 真理の探究、創造
	10	時を越えて —樗野で生まれたいきずな—	C-(18) 国際理解、国際貢献
7月 (2時間)	11	父の決意	D-(19) 生命の尊さ
	12	和樹の夏祭り	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、 郷土を愛する態度
9月 (4時間)	13	他人の靴を 履いてみる	B-(9) 相互理解、寛容
	14	ヨシト	C-(11) 公正、公平、社会正義
	15	ネット将棋	A-(1) 自主、自律、自由と責任
	16	樹齢七千年の杉	D-(21) 感動、畏敬の念
10月 (4時間)	17	自分の弱さと戦え	D-(22) よりよく生きる喜び
	18	小さな工場の 大きな仕事	C-(13) 勤労
	19	上勝から世界を 変える	D-(20) 自然愛護
	20	美しい鳥取砂丘	C-(10) 遵法精神、公德心
11月 (4時間)	21	行動する建築家 坂 茂	C-(12) 社会参画、公共の精神
	22	夜のくだもの屋	B-(6) 思いやり、感謝
	23	アフガニスタンの 人々と共に	C-(18) 国際理解、国際貢献
	24	制服は誰のもの	C-(15) よりよい学校生活、 集団生活の充実
12月 (2時間)	25	命を見つめて —猿渡瞳さんの 六百四十六日—	D-(19) 生命の尊さ
	26	行く年、来る年	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重、 国を愛する態度
1月 (3時間)	27	コトコの涙	B-(9) 相互理解、寛容
	28	マークはなんの ために？	C-(12) 社会参画、公共の精神
	29	最後のパートナー	D-(19) 生命の尊さ
2月 (4時間)	30	避難所にて	A-(2) 節度、節制
	31	よみがえれ、 えりもの森	D-(20) 自然愛護
	32	足袋の季節	D-(22) よりよく生きる喜び
	33	恋する涙	B-(8) 友情、信頼
3月 (2時間)	34	包む	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重、 国を愛する態度
	35	きいちゃん	C-(14) 家族愛、家庭生活の充実

主題名
成長に必要なこと
個性を生かす
なんのために働くのか
挨拶の意味
目標に向かって
自分の意志で
信頼される友達
人権を考える
思いやりのある行動
真実を追い求める
国と国のきずな
生き抜くこと
地域の活動のよさ
ほかの人の立場
公正な態度
責任ある言動
自然の偉大さ
弱さの克服
社会に貢献する
自然を守る取り組み
規則の役割
社会のためにできること
思いやりと感謝
国際貢献とは
よりよい学校生活
生きていることの意味
身近な伝統と文化
人から学ぶこと
誰もが生活しやすい社会
生命との関わり
調和のある生活
人と自然の関係
人間の弱さと強さ
友達との関係
伝統と文化への 向き合い方
自分と家族

# 川和中学校 総合的な学習の時間 全体計画

## 川和中学校 総合的な学習の時間の目標

教科で学んだ知識や技能を活用し、社会と関わりながら探究的で協働的な学習を行うことを通して、より広い視野と社会に貢献する気持ちを持ち、主体的な生き方につながる資質・能力を次のように育成することを目指す。

- (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成するとともに、他者と協働することが一人ひとりの思考を深め、課題の解決につながることにその良さを理解できるようにする。
- (2) 自ら課題を立て、幅広く適切な情報を集め、可視化しながら協働的に整理・分析する経験を通して、多面的、多角的な物の見方があることや、多様性があることの有用性を理解し、自らが考えたことを相手に応じて主体的に表現することができるようにする。
- (3) 社会と関わる探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、社会を通してより広い視野を持ち、広く社会に目を向け、積極的に社会に参画しようとする態度を養うと共に、自己の生き方を幅広く考えられるようにする。

## 川和中学校 総合的な学習の時間の内容

目標を実現するにふさわしい探究課題		探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力		
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力	学びに向かう力、人間性等
キャリア	働くことの意義や、働く人々の話から働くことへの喜びや達成感を知る。 (1年・職業講話)	○人は自己のよさや個性を生かし、他者や社会との関わりの中でさまざまな役割を担いながら生きていることが分かる。	○働くことの意義や課題を設定できる。(課題設定) ○グループにおいて、聞きたい内容の検討を通して、様々なものの見方を知る。(情報の収集) ○グループで協力して質問した内容や講話で学んだ働くことの意義を理解し、目標を明確にしている。(整理・分析) ○ほかの生徒と協力して、講話で聞きたいことをまとめている。(まとめ・表現)	○「自己の役割」や「自己の生き方」の探究を通して、夢や希望をもっている。
	働くことの意義や、働くことへの喜びや達成感及び社会の仕組みを知る。 (2年・職場体験)	○働く人々の生き方にふれることで、自分と向き合い、自分の生き方を考えられることが分かる。	○「自己の役割」や「自己の生き方」について将来に対する自分自身の課題を設定できる。(課題設定) ○体験活動を行うことやインタビューなど適切な方法で情報を収集する。(情報の収集) ○質問した内容や体験で得たことを通じて、他者の考えを受け入れ、比較して自己の考えを形成する。(整理・分析) ○自己の適正や将来について、ほかの生徒と議論することで考えをまとめ適切な方法で相手に伝えることができる。(まとめ・表現)	○これから先の自分を思い描き、多様な考えを受け入れようとしたり、新たな視点をもったりして他者と協働的に問題の解決に向かおうとする。
	これまでの体験や経験から、自分の適した進路を見つける。 (3年・進路)	○これまでの体験や経験から、自分の適性に合った進路選択をすることができる。	○自分の性格や適性について興味を持ち、自分自身の課題を設定できる。(課題設定) ○進路先について調べ、見学や説明会に参加して得られた内容を通して、様々なものの見方を知る。(情報の収集) ○得られた様々な情報を通じて、自分の適性とすり合わせながら自己の考えを深め、目標を明確にしている。(整理・分析) ○進路先について調べ、見学したことについてわかりやすくレポートを提示したりして説明している。(まとめ・表現)	○自己の生き方について明確な目標をもち、実現しようとしている。
2年・自然とともに	○自分たちが住んでいる地域を知り、自然教室で訪れる場所の特色や課題を理解できる。	○自然教室で行く地域について課題を設定する。(課題設定) ○地域の特徴や課題を知る。(情報の収集) ○住んでいる地域の特色と比較し、互いの良さや課題を理解できる。(整理・分析) ○ほかの生徒と協力して分かりやすく資料を提示したり、強調点を明らかにしたりして説明している。(まとめ・表現)	○地域の環境を構成する一員として、持続可能な社会づくりに主体的・協働的に探究する。	
3年・社会とともに	○自分たちが住んでいる横浜市と他地域の違いや共通点及び他地域の特長を知り、地域に暮らす方たちが大切にす文化や価値観を理解できる。	○横浜と他地域を比較し、課題を設定し比較することで、それぞれの特長を明らかにしている。(課題設定) ○自分が設定したテーマについて事実関係を明らかにしながら、レポートを作成している。(情報の収集) ○調査地の現状や課題について理解している。(整理・分析) ○分かりやすく資料を提示したり、強調点を明らかにしたりして説明している。(まとめ・表現)	○地域社会には、様々な地域の方も含めて成り立っていることを理解し、多文化を受け入れ、ともに暮らしていこうとする。	

## 9 生活面でのお願い (服装、持ち物等)

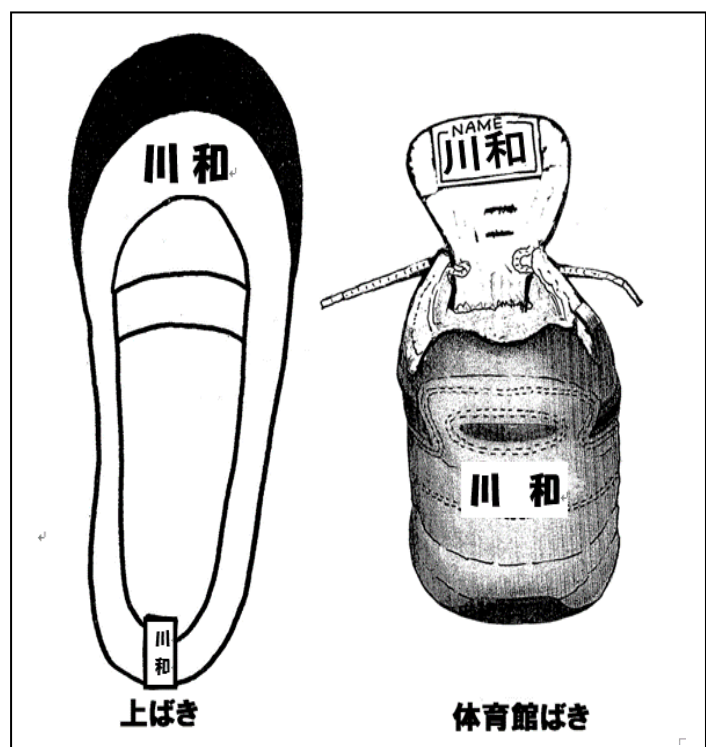
標準服	<p>学校指定の標準服を着用してください。 標準服の下にセーターやベストを着用しても構いません。 色は白・黒・紺・茶・ベージュ・グレーを基本とします。</p> <p>気候に合わせ、ブレザーの着用はせず、ワイシャツ、ブラウス またはポロシャツで過ごすことができます。 ワイシャツ、ブラウスは白無地とします。 ポロシャツは白無地(ワンポイント程度)のものとしします。 ベストの着用もできます。(標準服取扱店で推奨品を販売) 防寒着としてコートなどを着用することができます。</p>	
体操着	学校指定のシャツ・ハーフパンツ+ジャージ。	
はきもの	上履き	一般に市販されているもの。ゴム製でまわりに <u>学年色</u> のついたものにしてください。
	体育館ばき	学校指定のもの。
	通学用	運動靴(体育実技授業に適したもの。色の指定はありません。) または革靴(ローファー)
通学かばん	<p>指定はありません。 生活にふさわしいものを選び、持たせてください。 (例) ①スクールバック(手さげ・肩掛け兼用タイプ) ②デイバック(背負いタイプ) ③エナメルバック(スポーツタイプ) など</p>	

### 体育館履き・上履きの記名について

体育館履き、上履きに次のように記名(黒字)をお願いします。

なお、ロッカーにきちんと整理できるように、ジャージと体育館履きを入れる布袋を用意してください。その他の持ち物についても記名をお願いします。

(標準服・体操着と袋・通学靴・教科書・副教材・ノート類・その他)



# 令和8年度 生徒心得

自分の行動や言動に責任を持ち、中学生としての自覚を持って学校生活を送りましょう。その心得を次のように定めています。

## 1. 登下校

- (1) 登校、下校は標準服を着用しましょう。
- (2) 自転車通学はできません。
- (3) お互いに気持ちのよい挨拶を交わしましょう。

## 2. 学校生活

- (1) 時間を守りましょう。
- (2) 安全に気をつけて生活しましょう。
- (3) 中学生らしい身だしなみを心がけましょう。
- (4) 体育館履きは指定されたものを履きましょう。
- (5) 放課後に残って活動をする場合は、先生に許可を得てから活動をしましょう。

## 3. 服装

- (1) 学校指定の標準服を着用しましょう。
  - ・ワイシャツやブラウスを着用し、色は白無地とします。
  - ・ネクタイやリボンは指示された日以外は各自の判断で着用します。
  - ・夏季はポロシャツ（白無地、ワンポイント程度）が着用できます。
- (2) 儀式的行事（入学式、離任式、始業式、終業式、卒業式等）ではブレザー、ネクタイ、リボンを着用しましょう。
- (3) 服装について気候に応じて標準服、体操服を各自で判断しましょう。
- (4) 靴は運動靴か登下校用の革靴（ローファー）とします。  
いずれも学校生活にふさわしいものにしましょう。
- (5) 標準服の下にセーターやベストを着用することができます。  
学校生活にふさわしい形状、色（白・黒・紺・茶・ベージュ・グレー）を着用しましょう。
- (6) 登下校時の防寒着として、コートやウィンドブレーカーを着用することができます。  
校舎内では着用しないようにしましょう。マフラーや手袋も同じ扱いです。  
\*部活動がある時は顧問の許可した服装で登下校してもかまいません。  
\*大掃除や体育的行事などでは学校指定のジャージで登下校をすることもあります。

## 4. その他

- (1) 欠席・遅刻・早退などの連絡は必ず届けを出しましょう。  
(欠席連絡は、保護者が電話かメールをします。8:10~8:25目安)
- (2) 登校後は原則として校外に出ることができません。
- (3) 飲み物は水筒またはペットボトルを持参しましょう。  
空いた容器は必ず持ち帰りましょう。
- (4) 不要な金品や学校生活に不要な物を持参しません。
- (5) 携帯電話・スマートフォンは持参しません。  
校内での使用はできません。